

《金融高度化ウェビナー・イブニング》

金融の将来—地域銀行の経営 RAVによるデータ分析

日時 2021年 1月29日(金) 18:20~20:00 (入室開始18:00)

概要

日本経済の復活のためには、リスクテイクを支える新しい金融の将来像を考える必要がある。菅義偉新型政権になって、銀行の再編が注目を集めている。金融庁や日銀は、対話を重ねながら、再編を後押しする支援制度の導入に動いている。銀行経営の現状を可視化して、客観的に分析することが、金融の将来を展望するうえで極めて重要である。

開示データを集約して、地域銀行経営の実力診断、リスク傾向分析を行うモデル(RAV: Risk Analysis Visualization)を使った分析結果や、リスクアペタイト・フレームワーク構築や提携・統合に向けた今後の活用方法に関して解説する。

参加対象

金融機関の取締役、監査役、執行役員、部門長、内部監査人を主な対象とします。社外役員を含め、ご関心のある方々に広くお声がけください。

参加費用

会員5,000円 非会員15,000円

※個人会員(年会費15,000円)、賛助会員(年賛助金1口10,000円、4口以上)に登録して頂いた方は1回分の受講費用を無料とします。

※金融機関の社外役員(個人会員)にはすべてのセミナーを無料で提供します。

プログラム

講演 地域銀行の経営 — RAVによるデータ分析

(1) 実力診断

(2) リスク傾向分析

(質疑応答)

講師 プロモントリー・ジャパン CEO 大山 剛 氏

※ウェビナーですので、職場・在宅にて、安定したインターネット・PC環境を整えて受講されることをお勧めします。

※記録のため、録画いたします。

受講証明

CIA、CFE、CISA等に係るCPE申請のための受講証明を発行します(2CPE)

※CPE証明の発行には本人確認が必要です。お顔と名刺をカメラで映してください(録画いたします)。

申し込み

協会ホームページよりお申し込みください。https://ifra.jp/seminar_info/index.html